

仙南地域振興方針（令和3年度～令和6年度）

本県では、平成19年3月に「宮城の将来ビジョン」（以下「将来ビジョン」という。）を策定し、様々な施策展開を図ってきました。そうした中、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により甚大な被害を受けたことから、令和2年度までの10年間の復興の道筋を示す「宮城県震災復興計画」（以下「震災復興計画」という。）を策定し、その実現に向けて各種施策に取り組んできました。また、令和元年10月に発生した令和元年東日本台風（台風第19号）により、仙南地域は甚大な被害を受けたことから、大河原地方振興事務所では、台風被害からの復旧・復興に向け、組織一丸となって取り組んでいるところです。

令和2年12月に、県では「将来ビジョン」、「震災復興計画」、「宮城県地方創生総合戦略」に掲げる理念を継承し、令和3年度からの10年間における県政運営の基本的な指針として一つの計画に統合した「新・宮城の将来ビジョン」（以下「新ビジョン」という。）が策定されました。これに伴い、令和3年度から令和6年度までの4年間（以下、「前期計画期間」という。）の中長期的な実施計画「新・宮城の将来ビジョン実施計画」（以下、「新実施計画」という。）を策定し、具体的な取り組みや数値目標を示しながら着実な推進を図ることとしています。

この仙南地域振興方針（「当方針」という。）は、これらを踏まえて、令和3年度から令和6年度までの4年間（「当方針の計画期間」という。）に、仙南地域において「新ビジョン」で掲げる「富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進」、「誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり」、「強靱で自然と調和した県土づくり」を実現するとともに、令和元年東日本台風被害からの復旧・復興に向け、大河原地方振興事務所が当方針の計画期間に重点的に取り組む施策の方向性を示すものです。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、令和5年5月に5類感染症へ移行されたことに伴い、「新実施計画」から「新型コロナウイルス感染拡大防止対策と社会経済活動の両立」が削除されたことから、当方針の「新型コロナウイルス感染症で影響を受けた地域産業への支援」を令和6年4月改定から削除しています。

1 地域の概要

（1）地勢

仙南地域は、県南部に位置し、西部は山形県境に、南部は福島県境に、北部と東部は仙台都市圏に接しており、西部の蔵王連峰から東向きになだらかな丘陵地帯が広がっています。東部及び南部は阿武隈山地に囲まれ、丘陵部を縫って流れる白石川や阿武隈川の流域に盆地が形成されており、変化に富んだ地形となっています。

（2）交通網

仙南地域では、東北新幹線、東北本線、阿武隈急行線の鉄道網や東北自動車道、山形自動車道、国道4号、国道113号等の道路網など、県内でも早くから交通基盤の整備が進みました。加えて近隣には常磐自動車道のインターチェンジもあり、仙台空港や仙台港などの物流・輸送拠点へのアクセスも良好な、利便性の高い地域となっています。

（3）人口

仙南地域の人口は、平成12年国勢調査で減少が確認されて以降、30年以上にわたって減少し続けています。令和2年国勢調査では、平成27年と比較すると、大河原町を除くすべての市町で県平均を上回る人口減少率となっており、特に15歳未満

及び生産年齢（15歳から64歳まで）の人口減少が顕著となっています。また、高齢化率についても、仙南地域は大河原町を除くすべての市町で県平均を上回っており、とりわけ過疎地域に指定されている市町のうち七ヶ宿町と丸森町の高齢化率は、県内でも極めて高くなっています。

（４）産業

仙南地域の産業は蔵王連峰や阿武隈川流域の自然や温泉などを活かした観光関連の商業・サービス業が盛んで、農林畜産業でも稲作や大豆・麦を生産する水田農業に加えて、野菜や果樹・花き等の園芸作物、酪農・肉用牛・養豚等の畜産、たけのこやきのこと等の特用林産物など、多様な生産活動が営まれています。また、首都圏にも近いことから、東北自動車道等のインターチェンジ周辺に製造業を中心とした企業集積が進み、地域の雇用を創出しています。

2 地域の現状と課題

（１）地域資源を活用した持続的な産業の発展

仙南地域の産業は、稲作に偏らない多彩な農林畜産業や製造業の集積、豊かな自然環境を活かした観光関連産業といった特徴がありますが、人口減少率と高齢化率が高く、産業の担い手の減少と地域の活力低下が進んでおり、地域産業を支える多様な人材及び経営体の育成・確保が大きな課題となっています。また、急激な人口減少による国内経済、特に地域経済の縮小が確実に見込まれており、地域産業の持続的な成長を促進するため、デジタルトランスフォーメーション（DX）の活用等による生産性の向上や経営の高度化・拡大化が求められています。

そのため、農林畜産業の持続的な発展を促進するため、産業用ロボットやAI、IoTなど先進的技術の導入による超省力・低コスト化を進め、多様な担い手を育成することに加え、6次産業化を促進し、付加価値の高いビジネスの創出を推進していく必要があります。

また、交流人口に加えて関係人口の拡大と地域経済の活性化に向け、ものづくり産業における人材の育成・確保と技術力・収益力の向上や、「みやぎ蔵王」など仙南が誇る地域資源の利活用と、地域が一体となった広域連携による観光振興の推進が必要となっています。

これらのことから、当方針の計画期間には、次の課題について重点的に取り組む必要があります。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">① 担い手の確保と人材育成の推進② 農林畜産物の生産性の向上と高付加価値化の支援③ 販路開拓・取引拡大の支援④ 広域連携による観光振興の推進⑤ 経営の効率化、安定化に向けた支援 |
|--|

（２）地域の機能維持と災害に対する備え

地域の土地利用の8割が森林と農地で占められている仙南地域では、県土の保全、水源の涵養（かんよう）、自然環境の保全など、農山村地域の持つ多面的機能が、管内の生産活動や防災などに大きな役割を果たしており、引き続き、その維持保全に重点的に取り組む必要があります。また、近年は、イノシシなど野生鳥獣による農林産物への被害やナラ枯れ等の森林病虫害被害の増加など、農山村の多面的機能の発揮を脅かし、集落機能の低下や、各産業への影響が懸念される地域課題への対応が急務となっています。

さらに、近年頻発化・激甚化する自然災害や家畜伝染病が発生した場合には、地域の生活や産業に大きなダメージを与えることから、防災・減災へ向けた取組や発生時の危機管理対応、家畜伝染病に対する一層の備えが求められており、その対処には、民間企業も含めた広範な連携体制の構築が必要となっています。

これらの地域課題に適切に対応していくためには、市町や関係団体とのパートナーシップの強化が必要不可欠となっています。

これらのことから、当方針の計画期間には、次の課題について重点的に取り組む必要があります。

- ① 農林畜産業の生産基盤の整備
- ② 農山村の多面的機能の維持と保全
- ③ 環境負荷の少ない地域社会づくり
- ④ 多様なパートナーとの連携強化
- ⑤ 防災及び防疫体制の整備

(3) 令和元年東日本台風被害からの復興の推進及び東京電力福島第一原発事故被害への継続的な対応

仙南地域では、東日本大震災の地震による被害に関する復旧・復興事業はほぼ完了した一方で、東京電力福島第一原子力発電所事故の被害への対応はいまだ続いている状況です。当所では、具体的な被害対応として、放射性物質検査の徹底による安全・安心な農林畜産物の供給体制を整備し、吸収抑制対策や正確な情報提供による風評の払拭に努めてきました。

その成果として、食の安全性が確保され、地域の各産業の復興が進み、震災前の水準に戻ってきていますが、特用林産物の一部と野生鳥獣肉で出荷制限が継続しており、引き続き、出荷制限解除に向けた取組を進める必要があります。

また、令和元年10月に発生した令和元年東日本台風により甚大な被害を受けた農地や農業用施設、森林や林道等の早期復旧、農林畜産業や商工業の早期再開・復興に向け、各種支援施策に力を入れて取り組んできました。

その結果、地域の各産業の復興が進み、被災事業者が経営再開にこぎ着けるなど、着実に復旧・復興が進んでいますが、一部被災農地や農業用施設、森林や林道等の災害復旧工事は継続しており、復旧に向けた取組を推進する必要があります。

このことから、当方針の計画期間には、次の課題について重点的に取り組む必要があります。

- ① 令和元年東日本台風被害に係る復旧・復興への支援
- ② 東京電力福島第一原発事故被害への対応
 - ・安全・安心確保のための放射性物質検査の継続
 - ・汚染稲わら等の適正保管や処理の推進
 - ・出荷制限の早期解除と解除後の生産再開への支援
 - ・風評の払拭

3 基本方針及び重点施策の推進方策

上記の課題を解決するため、当所では、令和3年度から令和6年度までの4年間、以下の3項目の基本方針に基づき、12項目の重点施策を掲げ、戦略的に進めるための推進方策を展開し、地域経済の持続的な成長の実現に向けて、市町、民間など様々な主体と手を携えながら、組織一丸となった産業振興・地域振興の取組を強化していきます。

また、新ビジョンでは、SDGsの特徴や、ゴール、ターゲットの内容を新ビジョンの理念や施策に反映し、取組を進めていくことになっており、当方針でも、基本方針ごとに関連するSDGsの17ゴールのロゴを記載します。

基本方針1 仙南の豊かな資源を活かした持続的な産業振興の推進



重点施策1－(1) 仙南の産業発展を担う多様な人材の確保・育成	
農林商工業等の産業発展に寄与する各種組織や多様な人材の確保・育成を進め、産業環境の充実を促進しながら、次代を担う人材の育成を支援します。	推進方策① ものづくり産業の発展を担う人材育成・確保
	推進方策② ほ場整備を契機とした農地集積・集約化による担い手の確保・育成
	推進方策③ 競争力のあるアグリビジネス経営体の育成支援
	推進方策④ 地域農業を支える経営意欲の高い担い手の確保・育成に向けた支援
	推進方策⑤ 地域林業を支える担い手の確保・育成

重点施策1－(2) 仙南の大地の恵みを活かした食関連ビジネスの振興や地場製品の販売拡大	
みやぎ蔵王ブランドのイメージ向上や6次産業化、地産地消を推進し、各種事業者と実需者とのマッチングを通して地場製品の販路拡大を図ります。	推進方策① 「食」のブランド化による付加価値の向上
	推進方策② 農林業と加工流通業・観光関連産業とのビジネスマッチング及び県内外への販路拡大に向けた支援
	推進方策③ 地産地消の推進による需要創出

重点施策 1 - (3) 多様なニーズに応じた仙南地域の多彩な農林畜産物の生産	
実需者や消費者の多様なニーズに対応するため、生産技術の向上と、安全・安心な農林畜産物の生産を支援します。	推進方策① 先進的技術に取り組む経営体の育成・支援
	推進方策② 家畜衛生の向上による安全で高品質な畜産物の生産
	推進方策③ 肉用牛改良の推進と地域の底力となる畜産生産基盤の強化
	推進方策④ 県産材の流通・需要拡大に向けた木造建築や住宅への支援及び普及PR
	推進方策⑤ 安全で安心できる農畜産物の生産に取り組む経営体の支援

重点施策 1 - (4) 仙南が誇る多様な地域資源を活用した観光・交流の推進	
広域的な観光振興と、都市と農山村の交流を促進し、交流人口・関係人口の拡大を支援します。	推進方策① 仙南地域が一体となった観光推進施策の展開
	推進方策② グリーン・ツーリズム等による都市と農山村との交流促進

重点施策 1 - (5) 仙南の持続的な経済成長を支える企業活動や地域商工業等の活性化	
ものづくり産業の競争力強化や各種商工団体等の活動を促進し、地域の商工業等の活性化を支援します。	推進方策① 企業活動促進のための企業訪問等の展開
	推進方策② ものづくり企業の競争力強化による販路開拓や取引拡大等の促進
	推進方策③ 各種商工団体等との連携による地域商工業の支援

基本方針 2 仙南の産業基盤の根幹を支える強靱で自然と調和した地域づくり



重点施策 2 - (1) 地域の底力となる農林業の基盤強化	
農林業の生産基盤整備と運営強化を進めます。	推進方策① 農地・農業用施設等の生産基盤の整備
	推進方策② 農業水利施設等のストックマネジメントの推進
	推進方策③ 土地改良区の運営基盤強化に向けた支援
	推進方策④ 地域農業の農業構造改革に向けた取組に対する支援

重点施策 2 - (2) 農山村の多面的機能の維持と保全	
農山村の多面的機能の発揮に向けた取組と、鳥獣被害対策に取り組み、地域の活性化を支援します。	推進方策① 農業・農村地域の多面的機能の維持・発揮に向けた取組への支援
	推進方策② 中山間地域等の農山村活性化に向けた支援
	推進方策③ 安定的な木材生産の確保に向けた集約化や路網整備への支援
	推進方策④ 森林整備を担う森林組合等の機能強化の促進
	推進方策⑤ 農林業及び農山村地域に関する情報発信
	推進方策⑥ 鳥獣被害対策に対する支援と鳥獣の保護管理

重点施策 2 - (3) 環境負荷の少ない地域産業システムの確立	
環境と調和した農産物生産や耕畜連携、森林整備を進めます。	推進方策① 環境と調和した農業生産支援
	推進方策② 二酸化炭素吸収促進等に貢献する森林の整備と利用・造成
	推進方策③ 森林病虫害等被害への対応による健全で活力のある森林づくり
	推進方策④ 農林業に親しむ体験学習等の推進・環境教育の推進

重点施策 2 - (4) 市町等とのパートナーシップ構築と地域課題への対応	
地域課題の解決に向けて、市町や各種団体、NPO等と連携し、その活動を支援します。	推進方策① 地域振興に向けた市町等の取組に対する支援
	推進方策② 地域課題解決に向けた総合的な調整
	推進方策③ 地域づくり活動を担う民間団体等に対する支援
	推進方策④ 企業や地域・NPOと連携した森林保全活動等への支援
	推進方策⑤ 地域農業や農地の適正化に係る農業関連組織等への支援

重点施策 2 - (5) 大規模化・多様化する災害に対応した強くしなやかな地域づくり	
災害や家畜伝染病の発生予防に取り組むとともに、災害時の危機管理体制を整備・強化します。	推進方策① 災害等の予防及び産業保安の確保
	推進方策② 災害時における危機管理体制の整備
	推進方策③ 家畜伝染病発生時における防疫体制の整備
	推進方策④ 住民の安全を確保する治山施設の整備
	推進方策⑤ 各種相談業務の実施

基本方針 3 令和元年東日本台風被害からの復興の推進及び 原発事故被害に対する継続支援



重点施策 3 - (1)

回復途上にある地域産業の復興に対する支援

地域産業の復興・再生に取り組み、生産基盤の整備を支援します。	推進方策① 令和元年東日本台風による被害農地・農業用施設への復旧支援
	推進方策② 令和元年東日本台風被害からの荒廃森林・林道の復旧

重点施策 3 - (2)

原発事故被害への対応

原発事故に起因する風評被害等を解消するために、安全・安心な農林畜産物を提供するとともに、特用林産物や野生鳥獣の出荷制限解除に向けた支援を行います。	推進方策① 原発事故に対応した食の安全・安心の確保
	推進方策② 特用林産物や野生鳥獣肉の出荷制限解除に向けた対応（風評被害対応含む）

4 地域の将来像

当所が中長期（おおむね5～10年後）に実現を目指す仙南地域の産業の望ましい将来像は、次のとおりです。

- (1) 人口減少、少子高齢化が進む中においても、地域の産業を担う多様な人材が確保・育成されています。また、各産業において、社会経済環境の変化にも対応し、競争力が強化されています。商工業においては、地域経済を牽引する企業が持続的に成長し、活性化することで新たな企業の立地が進み、地域課題に対応する新たなビジネスが生まれています。農林畜産物においては、生産技術や経営能力が高く、意欲を持った経営体が増加し、様々なニーズに応える多彩な農林畜産物の生産が拡大されています。
- (2) 農林業の基盤整備が進み、環境に配慮した産業活動の普及や、企業・地域・NPOなどとの連携が強化されています。また、野生鳥獣や森林病虫害被害対策が進み、農山村の多面的機能が維持されています。
 大規模化・多様化する災害や家畜伝染病の発生に備えた危機管理体制が整備・強化され、住民生活の安全・安心が確保されています。

(3) 令和元年東日本台風被害から復旧・復興しているとともに、原発事故による特用林産物等の出荷制限が解除され、全ての農林畜産物の生産・販売が再開されています。また、放射性物質検査を通じて、安全・安心な食への信頼が確保されています。

経済活動や農林畜産物の生産力の拡大とともに、購買意欲を引き出す魅力的な新商品や新サービスが生まれています。

これらにより取引の拡大が図られるほか、市町や観光関係団体等が連携し、仙南地域の自然や温泉等の地域資源を活用した、魅力的かつ広域的な観光地域に発展し、関係人口が増加しています。

平成16年	6月30日策定
平成17年	4月1日一部改正
平成18年	3月27日一部改正
平成19年	4月16日全部改正
平成20年	4月25日一部改正
平成21年	4月27日一部改正
平成22年	4月20日全部改正
平成23年	6月2日一部改正
平成23年1	2月26日一部改正
平成24年	4月26日一部改正
平成25年	4月1日一部改正
平成26年	4月1日全部改正
平成30年	4月1日全部改正
平成31年	4月1日一部改正
令和2年	4月1日一部改正
令和3年	4月1日全部改正
令和4年	4月1日一部改正
令和4年1	1月28日一部改正
令和5年	4月1日一部改正
令和6年	4月1日一部改正

<別紙>重点施策の推進方策 46項目

【基本方針1】 仙南の豊かな資源を活かした持続的な産業振興の推進

■ 重点施策1ー(1) 仙南の産業発展を担う多様な人材の確保・育成

推進方策〔5項目〕

<p>① ものづくり産業の発展を担う人材育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○仙南地域ものづくり企業説明会【地振】 ○仙南地域産業人材育成プラットフォーム会議【地振】 ○せんなん工場探検隊【地振】
<p>② ほ場整備を契機とした農地集積・集約化による担い手の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農地中間管理事業による担い手への農地集積推進【農振】 ○地域計画策定推進緊急対策事業【農振】 ○農業経営高度化支援事業（農地整備事業導入地区）【農業農村整備】 ○ほ場整備調査計画地区での中心経営体への農地集積・集約化を支援【農業農村整備】 ○ほ場整備実施地区への農地集積指導チームによる農地集積推進の支援【農業農村整備】
<p>③ 競争力のあるアグリビジネス経営体の育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○強い農業づくり総合支援交付金【農振】 ○産地生産基盤パワーアップ事業【農振】 ○農地利用効率化等支援交付金【農振】 ○農業制度資金関係事業【農振】 ○農業経営者総合サポート事業（農業経営・就農支援センターとの連携による経営体育成支援）【農振】 ○大規模園芸経営体育成事業【農振】
<p>④ 地域農業を支える経営意欲の高い担い手の確保・育成に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○普及指導計画プロジェクト課題【農振】 「果樹産地の維持・発展に向けた若手果樹生産者を中心としたネットワーク構築」 ○みやぎのキラリ輝く女性応援事業【農振】 ○農業・農村男女共同参画支援事業【農振】 ○新規就農者育成対策事業【農振】 ○青年農業者育成確保推進事業【農振】 ○農業次世代人材投資事業【農振】 ○マンツーマンサポート事業【農振】 ○農業士活動事業【農振】 ○みやぎ農業未来塾開催事業【農振】 ○集落営農活性化プロジェクト促進事業【農振】 ○担い手育成・確保対策事業【農振】 ○オーダーメイド型多様な農業人材支援事業【農振】 ○和牛繁殖、酪農担い手技術支援【家保（畜振）】 ○畜産経営体に対する規模拡大・経営支援【家保（畜振）】
<p>⑤ 地域林業を支える担い手の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林経営管理市町村支援事業（森林施業プランナー養成研修）【林振】 ○みやぎの里山ビジネス推進事業（新規就業等機械整備支援、自伐林家の育成）【林振】 ○林業における労働力確保改善計画策定支援（林業労働力確保促進法）【林振】 ○林業・木材産業デジタル人材確保・育成事業【林振】（DX） ○みやぎ森林・林業未来創造機構におけるカレッジでの研修受講支援【林振】

- 林業教室の受講支援【林振】
- 多様な担い手育成事業【林振】
 - ・仙南フォレストクラブのインターンシップ事業などの支援
 - ・柴田農林高校森林環境科、大河原産業高校環境科学科の学生に対する林業体験学習

重点施策 1 - (2) 仙南の大地の恵みを活かした食関連ビジネスの振興や地場製品の販売拡大

推進方策【3項目】

① 「食」のブランド化による付加価値の向上

- 「みやぎ蔵王ブランド」の推進による地場製品の販売拡大【地振】

② 農林業と加工流通業・観光関連産業とのビジネスマッチング及び県内外への販路拡大に向けた支援

- 県内外への販路拡大に向けた支援【地振】
 - ・商談会や販売会などの各種支援事業の情報提供
 - ・食品製造事業者と販売事業者のマッチング支援
- 農山漁村発イノベーションサポート事業【農振】
- 農山漁村発イノベーション推進支援事業【農振】
- フードバリューチェーン構築基盤整備事業【農振】
- 県産ブランド品確立支援事業【農振】

③ 地産地消の推進による需要創出

- 食材王国みやぎ地産地消推進店への支援【地振】
- 地産地消、食育に関する情報発信【地振】
- みやぎ6次産業化リノベーション支援事業【農振】
- みやぎ農山漁村スモールビジネス創出事業【農振】

重点施策 1 - (3) 多様なニーズに応じた仙南地域の多彩な農林畜産物の生産

推進方策【5項目】

① 先進的技術に取り組む経営体の育成・支援

- スマート農業技術普及拡大事業【農振】（DX）
- 大規模園芸経営体育成事業（再掲）【農振】
- 農地利用効率化等支援交付金（再掲）【農振】
- 農業制度資金関係事業（再掲）【農振】

② 家畜衛生の向上による安全で高品質な畜産物の生産

- 家畜伝染病予防事業に基づく検査・指導【家保（畜振）】
- 監視伝染病の発生予防・まん延防止・発生予察【家保（畜振）】
- 動物用医薬品の適正使用等の指導【家保（畜振）】
- 飼養衛生管理基準指導【家保（畜振）】

③ 肉用牛改良の推進と地域の底力となる畜産生産基盤の強化

- 優良雌牛保留促進支援（産子検査、共進会等）【家保（畜振）】
- 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（牛舎・機械整備・優良雌牛導入）【家保（畜振）】
- 畜産ICT事業（省力化機械導入）【家保（畜振）】（DX）
- 草地畜産基盤整備事業（畜産公共）【家保（畜振）】
- 肉用牛集団育種推進事業（肉用牛改良）【家保（畜振）】

④ 県産材の流通・需要拡大に向けた木造建築や住宅への支援及び普及PR

- 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業（木造公共建築物の整備）【林振】
- 県産材利用サステナブル住宅普及促進事業（県産材利用新築住宅やリフォームへの支援）【林振】
- みやぎ木のやすらぎ空間確保対策事業【林振】¹¹
- 広葉樹流通システム事業【林振】

- 宮城南部流域森林・林業活性化センター仙南支部の活動支援【林振】
- 県産材の安定供給に向けた関係機関における相互調整（仙南地域素材生産・流通連絡会議）【林振】
- 県産材の需要、普及促進の支援【林振】
 - ・みやぎ児童・生徒「木工工作」コンクール
 - ・みやぎの木づかい表彰

⑤ 安全で安心できる農畜産物の生産に取り組む経営体の支援

- 普及指導計画プロジェクト課題【農振】
 - 「仙南たまねぎの環境に配慮した栽培方法による生産拡大」
- GAP（農業生産工程管理）認証取得推進事業【農振】
- 農薬適正使用の推進【農振】
- みやぎの主要農作物種子等生産体制整備事業（採種ほ指定、生産物審査）【農振】
- 畜産GAP（農業生産工程管理）と農場HACCP（危害要因分析必須管理点）の推進【家保（畜振）】

■ 重点施策 1－（４）仙南が誇る多様な地域資源を活用した観光・交流の推進

推進方策【２項目】

① 仙南地域が一体となった観光推進施策の展開

- 仙南地域広域観光施策の推進【地振】
 - ・市町との情報共有及び仙南圏域の観光施策の進行管理
 - ・みやぎ仙南地域の知名度向上と地域の一体感を醸成するため、「みやぎ仙南応援大使」の設置によるPR活動の強化
 - ・桜と雪の壁、宮城オルレ村田コースなどの資源を活用した地域間連携によるインバウンド誘客施策の推進
- みやぎ蔵王ブランド推進事業【地振】
 - ・みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議開催事業、食のブランド化事業、みやぎ蔵王温泉郷振興事業、広域観光・食と物産情報の発信強化事業及びみやぎ蔵王三十六景の活用
- 3県（宮城・山形・福島）連携事業【地振】
 - ・スイーツをテーマとした3県（宮城仙南・山形置賜・福島県北）周遊企画実施
- 仙南地域観光人材育成事業【地振】
- 仙南アドベンチャーツーリズム推進事業【地振】
 - ・仙南地域の豊かな自然を活用したアクティビティコンテンツの一体的広報

② グリーン・ツーリズム等による都市と農山村との交流促進

- むらまち交流拡大推進事業【農振】
- 令和のむらづくり推進事業【農業農村整備】

■ 重点施策 1－（5） 仙南の持続的な経済成長を支える企業活動や地域商工業等の活性化

推進方策 【3項目】
<p>① 企業活動促進のための企業訪問等の展開</p> <ul style="list-style-type: none">○企業訪問【地振】<ul style="list-style-type: none">・企業訪問による企業との信頼関係構築・生産技術改善、人材育成、雇用等、企業活動促進のための情報提供及び支援
<p>② ものづくり企業の競争力強化による販路開拓や取引拡大等の促進</p> <ul style="list-style-type: none">○ものづくり企業競争力強化支援事業【地振】<ul style="list-style-type: none">・企業向けセミナー開催・先進企業視察研修開催・技術セミナー(高度電子機械産業振興協議会、自動車産業振興協議会等実施)や支援事業等情報発信○県のデジタル化やDXに関する補助事業等の情報提供【地振】（DX）
<p>③ 各種商工団体等との連携による地域商工業の支援</p> <ul style="list-style-type: none">○各種企業組織団体（異業種交流団体、NPO法人仙南広域工業会等）との連携、活動支援【地振】○商工会・商工会議所等との連携による地域商工業等の活性化支援【地振】

【基本方針2】仙南の産業基盤の根幹を支える強靱で自然と調和した地域づくり

■ 重点施策2－（1）地域の底力となる農林業の基盤強化

推進方策〔4項目〕
<p>① 農地・農業用施設等の生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農地整備事業（農業競争力強化）【農業農村整備】 <ul style="list-style-type: none"> ・「角田市（尾袋川東地区、高田萱場地区）」、「柴田町（中名生・下名生地区、富上地区、入間田地区、船迫地区）」、「川崎町（古閑地区、小沢地区）」、「大河原町（金ヶ瀬西地区）」 ○農地整備事業（農地中間管理機構関連）【農業農村整備】 <ul style="list-style-type: none"> ・「七ヶ宿町（七ヶ宿東部地区、七ヶ宿西部地区）」、「柴田町（葉坂地区）」 ○農村整備事業（農道・集落道整備事業）【農業農村整備】 <ul style="list-style-type: none"> ・「丸森町（柳田峠2期地区）」
<p>② 農業水利施設等のストックマネジメントの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水利施設整備事業（基幹水利施設保全型）【農業農村整備】 <ul style="list-style-type: none"> ・「柴田町（柴田地区）」 ○農業水利施設の有効活用支援（農業水利施設ストックマネジメント地方推進会議）【農業農村整備】
<p>③ 土地改良区の運営基盤強化に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土地改良区組織運営基盤強化推進基本方針に基づく情報提供【農業農村整備】 ○土地改良法第132条検査【農業農村整備】 ○土地改良事業法手続きに関する助言、指導【農業農村整備】
<p>④ 地域農業の農業構造改革に向けた取組に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農地中間管理事業による担い手への農地集積推進（再掲）【農振】 ○産地生産基盤パワーアップ事業（再掲）【農振】 ○産地発展促進事業【農振】

■ 重点施策2－（2）農山村の多面的機能の維持と保全

推進方策〔6項目〕
<p>① 農業・農村地域の多面的機能の維持・発揮に向けた取組への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境保全型農業直接支払交付金【農振】 ○多面的機能支払交付金【農業農村整備】
<p>② 中山間地域等の農山村活性化に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中山間地農業ルネッサンス推進事業【農振】 ○農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業【農振】 ○中山間地域等直接支払交付金【農業農村整備】 ○令和のむらづくり推進事業（再掲）【農業農村整備】 ○中山間地域等農村活性化事業（ふるさと水と土基金事業）【農業農村整備】 ○山の幸福興総合対策事業（特用林産物の生産資機材の導入支援）【林振】 ○新たな地域産品の生産支援【林振】 ○特用林産物の普及推進、販売促進【林振】 <ul style="list-style-type: none"> ・宮城県農林産物品評会出展支援 ○みやぎ型木質バイオマススマートタウン構築事業【林振】 <ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスネットワークのモデル地区設定支援 ○森林認証取得等支援事業【林振】 ○自伐型林業育成支援モデル事業【林振】

<p>・自伐型林業への参入・定着を推進する協議会への支援</p>
<p>③ 安定的な木材生産の確保に向けた集約化や路網整備への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林経営計画策定・変更及び実行指導【林振】 ○市町村森林整備計画の策定、変更の指導【林振】 ○森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業（林業専用道及び森林作業道の開設・補修、間伐材生産、高性能林業機械の導入支援）【林振】 ○小規模林道事業【林振】
<p>④ 森林整備を担う森林組合等の機能強化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林経営管理市町村支援事業（森林施業プランナー養成）（再掲）【林振】 ○森林組合、生産森林組合への常例検査、許認可指導【林振】 ○林業労働力確保促進法に基づく改善計画策定支援（再掲）【林振】
<p>⑤ 農林業及び農山村地域に関する情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業改良普及活動や農業振興に関する情報発信（農業改良普及センターだより・みやぎの農業普及現場（ブログ））【農振】 ○林業に関する活動、施策、技術等のPR（みやぎの林業だより（林業振興課）年3回発行）【林振】
<p>⑥ 鳥獣被害対策に対する支援と鳥獣の保護管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大河原地域農作物等鳥獣被害対策連携会議の開催【農振】 ○鳥獣被害防止総合支援事業【農振】 ○鳥獣被害防止対策広域連携支援事業【農振】 ○鳥獣被害対策専門指導員等による有害鳥獣捕獲の推進【林振】 ○市町等との連携による鳥獣保護管理業務の推進及び鳥獣保護管理思想の普及啓発【林振】 ○狩猟免許試験及び狩猟免許更新【林振】

■ 重点施策 2－（3）環境負荷の少ない地域産業システムの確立

<p>推進方策〔4項目〕</p>
<p>① 環境と調和した農業生産支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度【農振】 ○みどりの食料システム戦略推進総合対策【農振】 <ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷低減活動計画の認定（みどり認定） ・グリーンな栽培体系への転換サポート（たまねぎ） ○環境保全型農業直接支払交付金（再掲）【農振】 ○家畜排せつ物処理施設の適正管理及び技術支援【家保（畜振）】 ○環境に配慮した畜産経営支援【家保（畜振）】 ○普及指導計画プロジェクト課題（再掲）【農振】 <p>「仙南たまねぎの環境に配慮した栽培方法による生産拡大」</p>
<p>② 二酸化炭素吸収促進等にご貢献する森林の整備と利用・造成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林育成事業【林振】 ○森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業【林振】 ○みやぎの豊かな森林づくり支援事業【林振】 ○温暖化防止間伐推進事業【林振】 ○チャレンジ！みやぎ500万本造林事業【林振】 <ul style="list-style-type: none"> ・造林未済地等への植栽支援や、低コスト再生林の実践提案を行う事業者への支援 ○森林経営管理制度等の推進に向けた市町等への指導【林振】 ○森林環境譲与税を活用した市町等が行う森林整備への支援【林振】 ○環境緑化推進事業（百万本植樹事業）【林振】 ○苗畑生産実態調査、苗畑品評会【林振】

<p>③ 森林病害虫等被害への対応による健全で活力のある森林づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○松くい虫被害対策【林振】 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村による森林育成事業（衛生伐） ・宮城の松林健全化事業（伐倒駆除、樹幹注入） ○ナラ枯れ等被害対策【林振】 <ul style="list-style-type: none"> ・ナラ林等保全対策事業（伐倒駆除、立木くん蒸、更新伐、外来カミキリムシ被害対策）
<p>④ 農林業に親しむ体験学習等の推進・環境教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業農村が持つ多面的機能の積極的な発信【農業農村整備】 ○21世紀土地改良区創造運動への支援【農業農村整備】 <ul style="list-style-type: none"> ・仙南地域の農業農村めぐり ・田んぼの生き物調査 ○林業教室の受講支援（再掲）【林振】 ○多様な担い手育成事業（再掲）【林振】 <ul style="list-style-type: none"> ・仙南フォレストクラブのインターンシップ事業などの支援 ・柴田農林高校森林環境科、大河原産業高校環境科学科の学生に対する林業体験学習 ○みんなで広げる「木育」活動推進事業【林振】

■ 重点施策2－（4）市町等とのパートナーシップ構築と地域課題への対応

<p>推進方策【5項目】</p>
<p>① 地域振興に向けた市町等の取組に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市町が実施する地方創生の取組支援（地方創生サポートチーム）【地振】 ○市町村振興総合補助金の総合調整【地振】 ○移住定住、交流促進に関する支援【地振】 ○若者の流出防止及び定着の支援による人口減少・少子化等対策【地振】
<p>② 地域課題解決に向けた総合的な調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県の地方機関相互の連絡調整（大河原地方行政連絡調整会議）【地振】 ○県と市町の施策の総合的な調整（仙南地域政策調整会議）【地振】 ○地域活性化や振興に関する情報発信（SENNAN THE KING、県政だより、X、Instagram、ブログ等）【地振】
<p>③ 地域づくり活動を担う民間団体等に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の活性化や地域づくり活動を行っている団体（みやぎ地域づくり団体協議会仙南支部）や地域おこし協力隊等に対する活動支援【地振】
<p>④ 企業や地域・NPOと連携した森林保全活動等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林・山村多面的機能発揮対策事業（みんなの森林づくりプロジェクト推進事業）【林振】 ○各種団体等と連携した植栽活動支援【林振】
<p>⑤ 地域農業や農地の適正化に係る農業関連組織等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○団体（JA・共済組合・農事組合法人等）の検査指導【農振】 ○耕作放棄地再生利用の推進【農振】 ○農業振興地域整備計画の変更協議・調整（農振法）【農振】 ○農地転用の許可指導【農振】 ○普及指導計画プロジェクト課題【農振】 <ul style="list-style-type: none"> 「地域農業の維持・発展に向けた地域内の合意形成による計画作成と実践」 「地域特産とうもろこし、そらまめの生産振興による直売所の販売額拡大」

■ 重点施策 2 - (5) 大規模化・多様化する災害に対応した強くしなやかな地域づくり

推進方策 [5項目]

① 災害等の予防及び産業保安の確保

- 採石業者に対する採取計画認可申請の指導・審査及び認可と採石場の立入検査・指導【総務】
- 高圧ガス・液化石油ガス事業等の登録と保安機関の認定及び事業者への立入検査・指導【総務】
- 電気工事業者の届出・通知等の登録と立入検査【総務】
- 農村地域防災減災事業（用排水施設等整備事業）【農業農村整備】
 - ・「村田町（村田地区）」
- 農村地域防災減災事業（防災重点農業用ため池緊急整備事業）【農業農村整備】
 - ・「白石市（三沢地区）」、「角田市（内町地区）」、「丸森町（明光4号地区）」
- 保安林の伐採、作業行為、林地開発の許可指導【林振】
- 自然公園内の各種作業行為等の許可指導【林振】
- 県有防災林の適正な管理【林振】
- 治山施設に係る個別施設計画の策定【林振】

② 災害時における危機管理体制の整備

- 災害対策本部大河原地方支部の配備編成【総務】
- 災害対策本部大河原地方支部の初動要員の指定【総務】
- 被災市町への初動派遣職員の指定【総務】
- 防災訓練の実施（市町への初動職員派遣、情報伝達訓練等）【総務】
- 蔵王山火山防災協議会における防災対策等の検討【総務】
- 圏域防災拠点の運用に向けた管内市町と連携しての整備【総務】
- 商工観光産業関連被害状況取りまとめ【地振】

③ 家畜伝染病発生時における防疫体制の整備

- 特定家畜伝染病防疫体制整備【地振】
- 家畜伝染病発生時のまん延防止措置（対応）【地振】【家保（畜振）】
- 特定家畜伝染病の情報連絡会議開催【地振】
- 防疫演習等【地振】【家保（畜振）】

④ 住民の安全を確保する治山施設の整備

- 山腹工事、溪間工事（谷止）の実施【林振】

⑤ 各種相談業務の実施

- 消費生活・県政・交通事故等の相談対応と情報提供及び啓発【総務】
- 一般旅券の発給【総務】
- 行政文書の開示と行政資料等の情報提供【総務】

【基本方針 3】令和元年東日本台風被害からの復興の推進及び原発事故被害に対する継続支援

■ 重点施策 3－（1） 回復途上にある地域産業の復興に対する支援

推進方策〔2項目〕

① 令和元年東日本台風による被害農地・農業用施設への復旧支援

- 団体営災害復旧事業【農業農村整備部】
 - ・ 農地
 - ・ 農業用施設（水路等）

② 令和元年東日本台風被害からの荒廃森林・林道の復旧

- 復旧治山事業 6箇所【林振】
- 緊急総合治山事業 1箇所【林振】
- 林地荒廃防止事業 1箇所【林振】
- 林道施設災害復旧事業 1路線【林振】

■ 重点施策 3－（2） 原発事故被害への対応

推進方策〔2項目〕

① 原発事故に対応した食の安全・安心の確保

- 農産物放射能対策事業【農振】
- 放射性物質影響調査（原乳等セシウム測定等）【家保（畜振）】
- 給与自粛牧草等処理円滑化事業（牧草吸収抑制等）【家保（畜振）】
- 出荷再開品目の出荷前検査及び定期検査【林振】
- 宮城県放射性物質対処型森林・林業再生総合対策事業【林振】
- 宮城の安全・安心なきのこ、たけのこ、栽培山菜類の栽培・出荷管理に基づく生産者認証登録の指導【林振】

② 特用林産物や野生鳥獣肉の出荷制限解除に向けた対応（風評被害対応含む）

- 原木しいたけ、たけのこ等出荷制限品目の出荷再開に向けた検査【林振】
- 特用林産施設等体制整備事業（安全なきのこ原木の購入支援）【林振】
- 原木きのこ栽培管理マニュアルに基づく栽培管理の推進【林振】
- 竹林の放射性物質低減化対策によるたけのこ栽培管理の推進【林振】
- 野生鳥獣肉の放射性物質モニタリング検査の実施【林振】

重点施策の推進方策に基づく令和6年度連携表

【3基本方針；12重点施策；46推進方策】

◎ 担当当部
○ 関係部

基本方針1 仙南の豊かな資源を活かした持続的な産業振興の推進（5重点施策、18推進方策）

1-（1）仙南の産業発展を担う多様な人材の確保・育成	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョン・ 18の取組
①ものづくり産業の発展を担う人材育成・確保		◎					4, 10
②ほ場整備を契機とした農地集積・集約化による担い手の確保・育成			◎	○	◎		3, 4, 5
③競争力のあるアグリビジネス経営体の育成支援		○	◎	○		○	3, 4
④地域農業を支える経営意欲の高い担い手の確保・育成に向けた支援			◎	◎			3, 4, 10
⑤地域林業を支える担い手の確保・育成						◎	4, 10

1-（2）仙南の大地の恵みを活かした食関連ビジネスの振興や地場製品の販売拡大	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョン・ 18の取組
①「食」のブランド化による付加価値の向上		◎	○	○	○	○	2, 3
②農林業と加工流通業・観光関連産業とのビジネスマッチング及び県内外への販路拡大に向けた支援		◎	◎	○		○	2, 3
③地産地消の推進による需要創出		◎	◎	○		○	3

1-（3）多様なニーズに応じた仙南地域の多彩な農林畜産物の生産	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョン・ 18の取組
①先進的技術に取り組む経営体の育成・支援			◎			○	3
②家畜衛生の向上による安全で高品質な畜産物の生産			○	◎			3
③肉用牛改良の推進と地域の底力となる畜産生産基盤の強化			○	◎			3
④県産材の流通・需要拡大に向けた木造建築や住宅への支援及び普及PR						◎	3
⑤安全で安心できる農畜産物の生産に取り組む経営体の支援			◎	○			3

1-（4）仙南が誇る多様な地域資源を活用した観光・交流の推進	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョン・ 18の取組
①仙南地域が一体となった観光推進施策の展開		◎	○	○	○	○	2, 5
②グリーン・ツーリズム等による都市と農山村との交流促進		○	◎	○	◎	○	2, 3

1-（5）仙南の持続的な経済成長を支える企業活動や地域商工業等の活性化	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョン・ 18の取組
①企業活動促進のための企業訪問等の展開		◎	○	○	○	○	1
②ものづくり企業の競争力強化による販路開拓や取引拡大等の促進		◎					1
③各種商工団体等との連携による地域商工業の支援		◎					1, 2, 4

基本方針 2 仙南の産業基盤の根幹を支える強靱で自然と調和した地域づくり（5重点施策、24推進方策）

2-（1）地域の底力となる農林業の基盤強化	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョン・ 18の取組
①農地・農業用施設等の生産基盤の整備					◎		3, 5
②農業水利施設等のストックマネジメントの推進					◎		3, 5
③土地改良区の運営基盤強化に向けた支援					◎		3, 5
④地域農業の農業構造改革に向けた取組に対する支援			◎	○	○		3, 4, 5

2-（2）農山村の多面的機能の維持と保全	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョン・ 18の取組
①農業・農村地域の多面的機能の維持・発揮に向けた取組への支援			◎		◎		3, 18
②中山間地域等の農山村活性化に向けた支援			◎		◎	◎	3, 16
③安定的な木材生産の確保に向けた集約化や路網整備への支援						◎	3, 16
④森林整備を担う森林組合等の機能強化の促進						◎	4
⑤農林業及び農山村地域に関する情報発信			◎	○	○	◎	2, 3, 16
⑥鳥獣被害対策に対する支援と鳥獣の保護管理			◎			◎	3, 16

2-（3）環境負荷の少ない地域産業システムの確立	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョン・ 18の取組
①環境と調和した農業生産支援			◎	◎			3
②二酸化炭素吸収促進等に貢献する森林の整備と利用・造成						◎	4, 15, 16
③森林病害虫等被害への対応による健全で活力のある森林づくり						◎	15
④農林業に親しむ体験学習等の推進・環境教育の推進			○	○	◎	◎	3, 8, 9, 16

2-（4）市町等とのパートナーシップ構築と地域課題への対応	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョンを 支える基礎的な取 組
①地域振興に向けた市町等の取組に対する支援	○	◎	○	○	○	○	
②地域課題解決に向けた総合的な調整		◎	○	○	○	○	
③地域づくり活動を担う民間団体等に対する支援		◎	○		○		
④企業や地域・NPOと連携した森林保全活動等への支援						◎	
⑤地域農業や農地の適正化に係る農業関連組織等への支援			◎				

2-（5）大規模化・多様化する災害に対応した強くしなやかな地域づくり	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	新将来ビジョン・ 18の取組
①災害等の予防及び産業保安の確保	◎		○	○	◎	◎	17
②災害時における危機管理体制の整備	◎	○	○	○	○	○	17
③家畜伝染病発生時における防疫体制の整備	○	◎	○	◎	○	○	17
④住民の安全を確保する治山施設の整備						◎	3, 16
⑤各種相談業務の実施	◎						10, 17

基本方針 3 令和元年東日本台風被害からの復興の推進及び原発事故被害に対する継続支援（2重点施策、4推進方策）

3-（1）回復途上にある地域産業の復興に対する支援	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	復興完了に向けた サポート
①令和元年東日本台風による被害農地・農業用施設への復旧支援					◎		
②令和元年東日本台風被害からの荒廃森林・林道の復旧						◎	

3-（2）原発事故被害への対応	総務	地振	農振	家保 (畜振)	NN	林振	東日本大震災復興 完了に向けた サポート
①原発事故に対応した食の安全・安心の確保			◎	◎		◎	取組分野3
②特用林産物や野生鳥獣肉の出荷制限解除に向けた対応（風評被害対応含む）		○	○	○		◎	取組分野3

参考資料

【県内・地域内総生産】

(単位:百万円,%)

		平成30年度			令和元年度			令和2年度		
		総生産額	構成比	増減率	総生産額	構成比	増減率	総生産額	構成比	増減率
仙南地域	第一次産業	13,978	2.0	▲ 2.3	14,172	2.1	▲ 1.0	13,372	2.0	▲ 4.3
	第二次産業	303,196	44.4	18.5	267,646	39.2	4.6	267,884	39.3	▲ 11.6
	うち製造業	259,169	38.0	20.3	226,611	33.2	5.2	220,260	32.3	▲ 15.0
	第三次産業	364,987	53.5	2.1	368,003	53.9	3.0	351,798	51.6	▲ 3.6
	合計	682,218	—	8.9	649,364	—	3.6	631,267	—	▲ 7.5
宮城県	第一次産業	139,272	1.4	5.3	138,427	1.4	5.9	128,520	1.3	8.4
	第二次産業	2,537,056	25.3	3.0	2,339,401	23.3	11.7	2,342,038	23.3	8.3
	うち製造業	1,624,701	16.2	▲ 0.7	1,545,182	15.4	4.4	1,547,468	15.4	5.0
	第三次産業	7,364,981	73.3	▲ 1.9	7,374,362	73.4	▲ 2.1	7,041,539	70.1	4.6
	合計	10,042,144	—	0.7	9,845,266	—	▲ 1.2	9,485,225	—	▲ 5.5

※宮城県の総生産額の合計及び構成比の計算には、この表には記載されていない「輸入品に課される税・関税等」が含まれる。

※平成30年度の増減率は平成29年度比である。

※出典:仙南地域の数値は「宮城県市町村民経済計算」、宮城県の数値は「宮城県民経済計算年報」(いずれも宮城県企画部)による。

【産業別就業人口】

(単位:人,%)

		平成12年			平成17年			平成22年			平成27年			令和2年		
		就業人口	構成比	増減率	就業人口	構成比	増減率	就業人口	構成比	増減率	就業人口	構成比	増減率	就業人口	構成比	増減率
仙南地域	第一次産業	8,703	9.0	▲ 18.0	7,746	8.4	▲ 11.0	5,958	7.1	▲ 23.1	5,893	6.9	▲ 1.1	5,265	6.3	▲ 10.7
	第二次産業	38,441	39.8	▲ 6.2	33,664	36.5	▲ 12.4	29,585	35.3	▲ 12.1	30,066	35.0	1.6	28,420	34.0	▲ 5.5
	第三次産業	49,359	51.1	3.2	50,887	55.1	3.1	48,361	57.6	▲ 5.0	49,978	58.2	3.3	49,910	59.7	▲ 0.1
	合計	96,503	—	▲ 2.9	92,297	—	▲ 4.4	83,904	—	▲ 9.1	85,937	—	2.4	83,595	—	▲ 2.7
宮城県	第一次産業	74,909	6.6	▲ 21.6	68,985	6.3	▲ 7.9	53,219	5.1	▲ 22.9	49,321	4.3	▲ 7.3	47,651	4.0	▲ 3.4
	第二次産業	308,345	27.0	▲ 3.6	260,754	23.8	▲ 15.4	234,210	22.6	▲ 10.2	264,307	23.3	12.9	263,229	22.3	▲ 0.4
	第三次産業	759,343	66.5	2.1	765,734	69.9	0.8	746,752	72.2	▲ 2.5	822,961	72.4	10.2	870,238	73.7	5.7
	合計	1,142,597	—	▲ 1.5	1,095,473	—	▲ 4.1	1,034,181	—	▲ 5.6	1,136,589	—	9.9	1,181,118	—	3.9

※増減率は前回調査比である。

※出典:「国勢調査」(総務省)

【人口】

(単位:人,%)

		平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
仙南地域	人口	197,310	194,884	191,139	183,679	177,192	166,529
	増減率		0.5	▲ 1.2	▲ 1.9	▲ 3.9	▲ 3.5
宮城県	人口	2,328,739	2,365,320	2,360,218	2,348,165	2,333,899	2,301,996
	増減率		3.3	1.6	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 0.6

※増減率は前回調査比である。

※出典:「国勢調査」(総務省)

【令和2年市町別人口】

(単位:人,%)

	人口	増減率	15歳未満			15歳～64歳			65歳以上		
			人口	構成比	増減率	人口	構成比	増減率	人口	構成比	増減率
白石市	32,758	▲ 7.1	3,303	10.1	▲ 14.7	17,574	53.6	▲ 12.2	11,648	35.6	4.0
角田市	27,976	▲ 7.3	2,910	10.4	▲ 17.2	14,931	53.4	▲ 12.7	10,015	35.8	5.6
蔵王町	11,418	▲ 7.3	1,169	10.2	▲ 16.5	5,864	51.4	▲ 14.0	4,367	38.2	6.7
七ヶ宿町	1,262	▲ 13.6	90	7.1	▲ 10.0	589	46.7	▲ 14.3	583	46.2	▲ 13.5
大河原町	23,571	▲ 1.0	3,029	12.9	▲ 7.8	13,789	58.5	▲ 4.4	6,520	27.7	9.2
村田町	10,666	▲ 7.3	1,080	10.1	▲ 14.3	5,749	53.9	▲ 14.1	3,784	35.5	7.3
柴田町	38,271	▲ 3.2	4,368	11.4	▲ 9.1	22,274	58.2	▲ 8.8	11,032	28.8	8.1
川崎町	8,345	▲ 9.0	731	8.8	▲ 18.6	4,381	52.5	▲ 15.5	3,210	38.5	4.1
丸森町	12,262	▲ 12.2	1,061	8.7	▲ 22.2	5,889	48.0	▲ 20.1	5,293	43.2	1.2
合計	166,529	▲ 6.0	17,741	10.7	▲ 13.4	91,040	54.7	▲ 11.3	56,452	33.9	5.6
宮城県	2,301,996	▲ 1.4	268,428	11.7	▲ 6.1	1,346,845	58.5	▲ 4.5	638,984	27.8	8.6

※増減率は平成27年調査比である。

※出典:「国勢調査」(総務省)

【高齢者人口】

(単位:人,%)

	総人口	65歳以上人口	高齢化率	県内高齢化順位	65歳以上人口に占める	
					一人暮らし数	割合
白石市	31,746	11,886	37.4	16	992	8.3
角田市	27,088	10,178	37.6	15	1,915	18.8
蔵王町	11,175	4,440	39.7	9	962	21.7
七ヶ宿町	1,233	552	44.8	1	180	32.6
大河原町	23,586	6,722	28.5	28	1,415	21.1
村田町	10,161	3,845	37.8	14	640	16.6
柴田町	36,809	11,415	31.0	25	1,435	12.6
川崎町	8,210	3,264	39.8	8	613	18.8
丸森町	12,108	5,330	44.0	2	884	16.6
合計	162,116	57,632	35.5		9,036	15.7
宮城県	2,246,807	654,169	29.1		150,736	23.0

※数値は令和5年3月31日現在。

※出典:「宮城県高齢者人口調査」(宮城県保健福祉部長寿社会政策課)